

IAI日本の活動とビジネス展開

IAI日本 技術統合委員長

高本孝頼

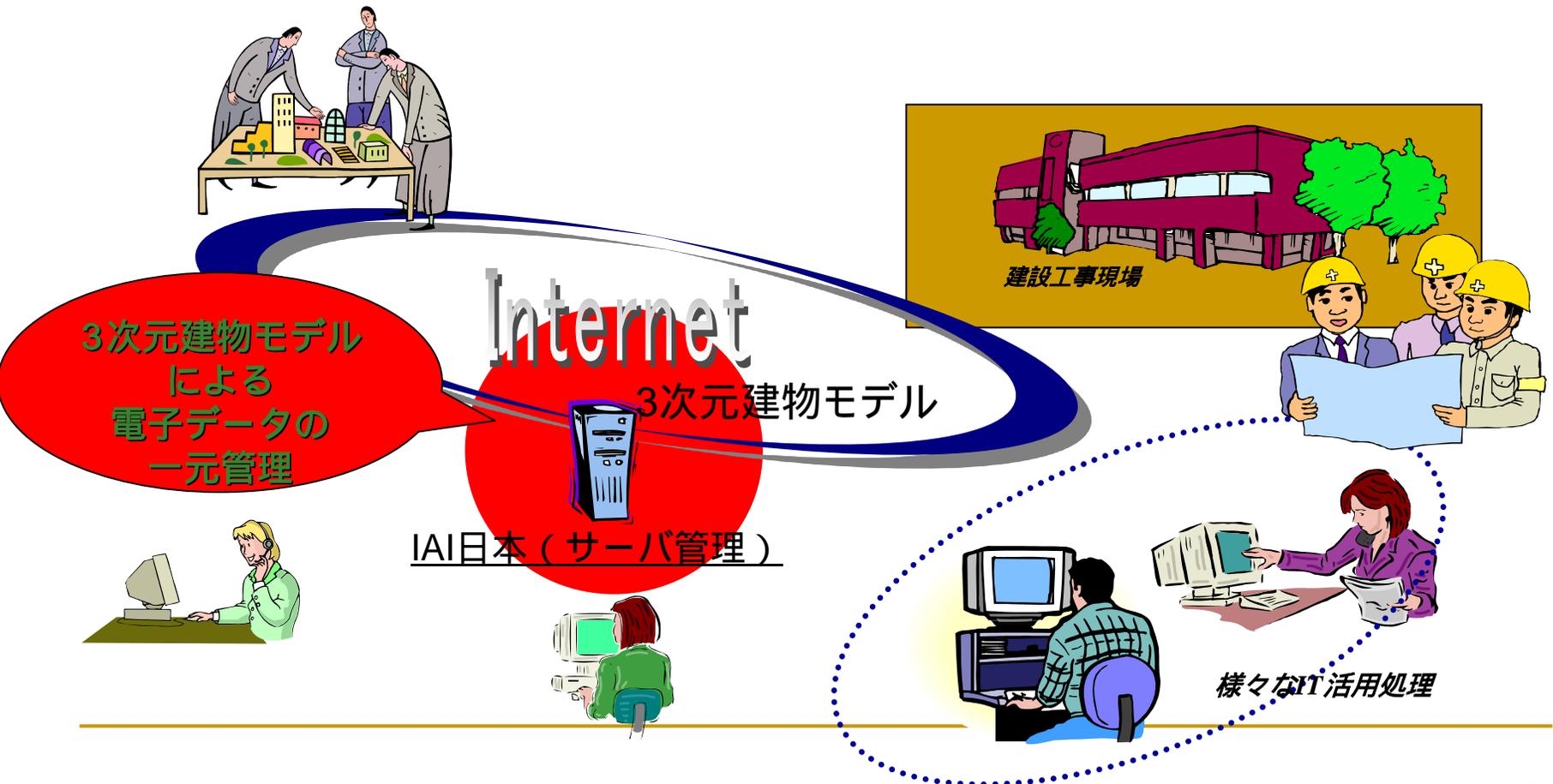
(構造計画研究所)

はじめに

- いよいよIAI日本として法人化した形態で新しく門出を迎えた
- 今後、新しい活動とビジネス思考での方策が必要
- すでに、IAI日本では、対外的な仕事として技術統合委員会のメンバーの方々を中心に、IFCのモデル・データをWebベースで展開する実施実験を実施中
- この提案内容についてと、今後のIAI日本が目指す活動やビジネス思考を模索していることを明確化

(1) IFC実証実験の継続と活性化

- 設計・生産プロセスの実証実験
- インターネット上の3次元建物モデルの共有

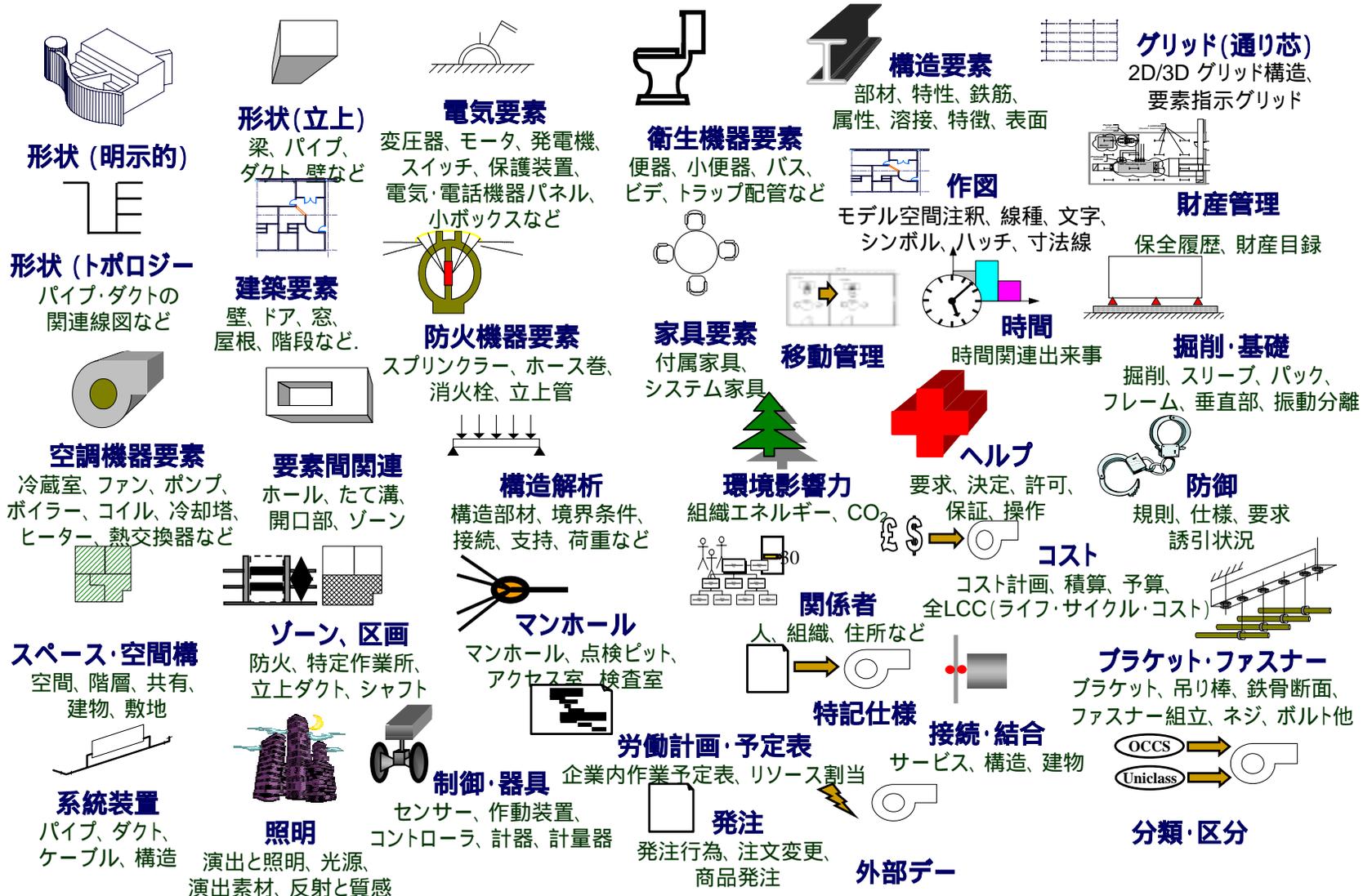


ソフト開発会社の協力と、設計事務所やゼネコンの実運用での評価

(2) 官公庁他団体とのアライアンス

- **アライアンスの意義**
 - IAI/IFCの普及活動における加速化を実施
 - 技術提携による知識共有化
 - 人脈関連による協力関係の強化
 - 資金的な支援などの可能性拡大
- **アライアンス先 (IFCが必要となる団体)**
 - JACIC/C-CADEC関連
 - 各官公庁 (官庁営繕関連)
 - 郵政公社・NTTなど
 - インフラ関連 (電力・ガス関連) など

(3) IFC日本仕様の検討対応



日本独自仕様の検討

・通り芯の思考、・構造的な配慮、・属性 (建具・仕上・設備など)、その他

By: Thomas L. & Jeff W. IAI/MSG(IFC 2x2)

(4) JACICとのSXFレベル4でのリエゾン

- JACICとのリエゾン関係強化
 - 電子納品での図面標準化仕様(SXF)での支援
 - 2次元図面から今後は3次元モデルへの動き
 - 海外でのIFC-GISやIFGなども支援の対象
 - 土木関連モデル(地形、道路、橋梁…)
 - 土木モデルのみならず建築モデルのSXF

(5) 公募挑戦や新規ビジネスなどの模索

- 公募
 - 各省庁関連の公募案内
- 新規ビジネス
 - Web 関連ソフト開発
 - 連携による新規ソフト
 - 企業間アライアンスの促進
- 論文・投稿
 - 学会誌への投稿
- プロモーション関連
 - さらなる知名度向上など

最後に：会場からの質問・提案

■ 質問

- 何かわからないこととか？

■ 提案

- もっと、どうしたら良いか？